

令和7年度天草剣道連盟会報 No 1

あまくさ



天草剣道連盟広報係 令和7年7月発行

令和7年度新会長就任あいさつ

去る5月11日開催の天草剣道連盟定期総会において、平田会長の後任としてご承認いただいた栖本の本多です。2期4年にわたり天草剣道連盟の発展にご尽力された平田会長の意志を引き継ぐとともに、会長としての重責を実感し身の引き締まる思いです。

天草の人口が減少する中、特に児童・生徒数の減少は著しく、天草の将来も危惧されるところですが、県内の各地域では子供たちの剣道人口も減少している中、天草地域においては、指導者・保護者の努力により天草以外の地域と比較すると、子供たちの剣道人口は何とか維持されている状況にあると感じているところです。



今後も、剣道の理念である「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」を念頭におき、子供たちの剣道人口を維持し、さらには増加させるために天草剣道連盟としても、役員の皆さんと協議しながら関係者と一緒に方策を探っていきたいと考えております。

また、一般の会員の皆さんにおかれましては、子供たちと違って試合の機会も減り、仕事の関係で剣道の稽古もなかなか難しい方もいらっしゃるとは思いますが、老若男女全ての方々に稽古する時間を作っていただき、ひとつでも上の段に昇段するというような目標をたてたり、剣道の稽古を通して自らの健康維持に繋げるなど、皆さんがそれぞれの形で「生涯剣道」を楽しく実践していただければと思います。天草剣道連盟では、武道館における日曜日の稽古会、アロマにおける金曜日の稽古会、隔月ではありますが各地区持ち回りの稽古会を実施しておりますので、都合の良い場所に参加をしていただき、「交剣知愛」の心で多くの方々と剣を交えていただければと思います。

そして、何といっても天草剣道連盟の悲願でもあります熊本県民体育祭優勝を目指に掲げ、達成するために監督・選手をはじめ会員の皆さんも一丸となって共に頑張りましょう。

結びに、役員の皆さんをはじめ会員の皆さん天草剣道連盟へのご理解、ご協力と温かいご支援をいただきながら、天草剣道連盟発展のために尽力していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7度天草春季剣道大会

4月13（日）稜南中学校体育館を会場に天草春季剣道大会が開催されました。

新年度最初の大会でもあり、選手達は気持ちも新たに日頃の練習で培った技を精一杯出し合い、熱のこもった試合を繰り広げました。

結果は以下の通りです。

学年	優勝	優秀選手賞	2位	3位	3位
小学4年以下	河浦剣道クA	樺谷琉海斗	天武館A	楠浦剣友会B	楠浦剣友会A
小学5・6年	鍛錬会A	山下遥奏	松正館A	鍛錬会B	牛深少年剣道
中学生	河浦剣道クA	城下尚丙	鍛錬会B	本渡中学校	本渡東中A

令和7度天草剣道連盟定期総会開催

5月11（日）天草市民センター大会議室において、令和7度天草剣道連盟定期総会を開催しました。総会においては、令和6度行事結果及び収支決算報告の後、新役員・役割分担について了承を経て新体制が決定しました。その後、令和7度行事予定、収支予算等が無事承認され、新年度がスタートしました。



審判講習会

令和7度天草郡市中体連を一週間後に控えた6月15（日）有明中学校体育館において、熊本県剣道連盟から植田慎吾八段を講師としてお招きし、審判講習会を開催しました。審判講習会資料を基に剣道における試合規則の発生から重点事項など非常に解りやすく詳しく解説して頂きました。

その後、実際に中学生の試合を交代で審判しながら、試合審判法について、詳しく解説していただきました。特に、有効打突の要件・要素の理解や「つば（鎧）競り合い」からの「一呼吸（目安としておよそ3秒）」の考え方や意図的な不当な行為など様々な場面での審判員の対応について説明されました。又、日本剣道形の講習と合同稽古もあり有意義な講習会となりました。

令和7年度天草郡市中体連剣道競技大会

6月23日（日）河浦中央体育館を会場に郡市中体連（剣道）が開催されました。

試合は、男子団体の部9チーム、女子団体の部4チーム、個人戦1年生の部11人、2年生の部7人、代表男子の部23人、代表女子の部23人が参加して、この日の勝利を目指し練習してきた技を出し合う力のこもった熱戦が繰り広げられました。

審判の先生方も審判講習会の内容を踏まえて、しっかり技を見極めていただきました。たいへんお疲れさまでした。

結果は以下の通りです。おめでとうございます。

	優勝	2位	3位	4位(1・2年3位)
男子団体の部	稜南中学校	栖本中学校	本渡中学校	本渡東中学校
女子団体の部	栖本中学校	本渡東中学校	稜南中学校	本渡中学校
1年生の部	山口漣太(牛深)	岩下尚輝(河浦)	山下武琉(姫戸) 梅田凌(栖本)	
2年生の部	長尾紫音(倉岳)	榎田宏賢(稜南)	松永元康(稜南) 香月義弘(有明)	
代表男子の部	森田颯真(河浦)	堤田 薫(稜南)	酒井丈太郎(本渡)	山中朝陽(姫戸)
代表女子の部	田中綾那(栖本)	原田真陽(栖本)	鶴浜結衣(栖本)	田中莉心(本渡東)

本大会の団体戦の男子優勝チーム・女子優勝チーム及び個人戦の代表（男女）部門4名は、県大会に出場し、県大会のステージでは天草郡市の代表として力を発揮してくれる事と思います。

出場する皆さん、頑張れ～

(祝) 七段昇段おめでとうございます

新和支部 富田純一郎会員

令和7年2月1日福岡で行われた剣道7段審査会において合格する事が出来ました。これまで一緒に稽古をつけていただいた天草剣道連盟の先生の方々の指導のおかげだと心より感謝申し上げます。私が中央審査会

(6段以上)に挑戦するきっかけは、天草剣道連盟発足(平成18年)に伴い事務局を担当した頃から始まりました。当時の通信手段は、郵便・FAX

・ガラケーなどアナログの方法で各団体に周知を行いながら一般の剣道の稽古に励み、故西山弘先生・故森梅太郎先生の指導を仰ぎ平成20年(55歳)で6段に合格でき、更なる稽古に励んでいた所、突然のケガに遭遇し約2年間ほど防具を着けての稽古が出来ませんでした。剣道再開への気持ちは常に心に秘め、剣道を出来る体作りを行い徐々に一般との稽古に参加するようになりました。

10年ほど前に人生の師匠である故岡部照明先生からいきなり「あんたも少年剣道加勢せんか、元気もんのおっとぞ」の一言で、さすがに断ることもできずやるしかないと腹をくくり少年剣道・一般剣道の稽古を本格的に再開するうちに7段審査への挑戦を始めました。

7段審査も簡単には合格できませんでしたが、今回の審査では高齢者部門審査会場で一組目での立会で、さほど緊張すること無く一人目の初太刀の面を打てたことで、相手の攻めを制す「三殺法」が出来二人目に対しても相手の攻めに動じることなく対応できたことが今回の結果につながったと思います。

今後は、体調に気を付け少年剣道・一般の剣道の稽古に精進いたします。



上天草市部 堀江貴子会員

令和7年2月1日に、福岡での七段審査会で合格する事が出来ました。

私は、3年ほど前に熊本市から上天草市に嫁いできました。

七段に挑戦し始めたのは熊本市にいる時からですが、コロナや生活環境の変化で、それまでのようないくつかの稽古や受審できない時期がありました。そんな中でも、稽古ができる時は、基本稽古・地稽古ともに一本一本を大切に、手を抜かず、気を抜かず、を心掛けて稽古をしました。指導してくださる先生方からは、審査に向けて大事なことは、「技を打ち切ること」「気当たりを強く」「出鼻に乗る。女性だから当たらなくてもいい、出遅れないこと」この3点をよく言われ、そこを意識して稽古を続けました。本番は、相手がお二人とも高身長でしたので、一気に不安になりましたが、今までやってきた事をきっと出せると信じて臨みました。一人目はいい技が出せませんでしたが、そこで気持ちを切らさず、「よし!2人目!」と気持ちの切替えができ、最後までいい流れで立会いを終える事ができました。それが合格に繋がったのだと思います。



今回の審査に向けて、上天草市をはじめ多くの稽古会で、たくさんの先生方に稽古を付けていただき、アドバイス、応援いただいた事、そして、夫のサポートもあり、そのお陰で合格出来たのだと心から感謝しております。今後は、七段にふさわしい稽古と人間性を目指して精進してまいります。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。